

新チャット型「micata相談センター」正式サービス開設に向け モニタープログラムを実施 【モニター参加者を募集します】

株式会社Guardianは、生徒・児童のためのSOSコミュニケーションシステム「kimino micata®」に基づき、2025年度内に子どもの悩みに寄り添う新しい「micata相談センター」開設を予定しており、正式サービス開設に向けモニタープログラムを1月に開設しました。micata相談センターは、特に夜間や週末・祝日といった従来の行政や自治体の相談窓口が対応しにくい時間帯に焦点を当て、チャット形式で相談を受け付けます。



□モニタープログラム参加者募集中

正式サービス開始に向けて、1月～2月末までのモニタープログラムに参加いただける小中学生を募集中です。参加費は無料です。

□背景と目的

従来の電話相談窓口では、子どもたちが相談したい時間帯（夜間や週末）に繋がりにくいという課題がありました。また、電話相談は子どもたちにとって心理的ハードルが高い場合があります。一方、チャットやタブレットの利用に慣れている子どもたちにとって、チャット形式の相談はより身近で安心して利用できる手段といえます。



こうした状況を踏まえ、株式会社Guardianは、行政の支援が手薄な時間帯の相談窓口を補完し、子どもたちが気軽に相談できる場を提供したいと考えています。kimino micata®は子どもの人権を守るため本人の同意なく第三者に情報を明かす「アウトティング」に関して、意識を高め、本人の了解を取ることをシステムに組み込んでいます。<https://guardian-jp.com/kimino-micata/>

kimino micata® を活用すると、子どもはいつでもmicata相談センターへの相談メッセージを送ることができます。チャット相談は、臨床心理士や公認心理師などの専門家がを行います。



□micata相談センターの特徴

- 心の悩みなど心理支援のチャット相談ができます。
- micata相談センターの目的は、子どものプライバシーを守ることであり、チャット相談内容が保護者に伝わることはありません。
- 子ども相談の返信は24時間以内となります。
- 外部機関や第三者へは通報しません。
- 子どもの秘密を守り、安心して相談できる環境を提供します。



□モニタープログラムの内容について

【実施期間】2025年1月27日～2月末

【対象】京都府に在住、または京都府の学校に通学している小学生～中学生

ご関心がございましたら、下記のリンクまたはQRコードよりお申し込みください：
[新設micata相談センターのモニター参加申し込みフォーム](#)



◆代表取締役、ケイトリン・プーザーの想い

子どもたちが抱える悩みや不安は、時に大人以上に深刻なものです。しかし、彼らの声を適切に受け止め、心に寄り添う場が十分とはいえません。株式会社Guardianは「子どもファースト」を理念に掲げ、専門家の協力を得て、一人でも多くの子どもが心から安心できる環境づくりに全力で取り組みます。私たちは、人のぬくもりを大事にしながら心理の専門家と一緒に、一人でも多くの子どもが安心して相談できる環境を作りたいと考えています。



◆会社概要

会社名	株式会社Guardian
住所	京都府京都市左京区吉田橘町33-16
資本金	675万円
設立	2022年12月1日

プレスに関する問い合わせ先

代表取締役 ケイトリン・プーザー

Email: info@guardian-jp.com ウェブサイト: www.guardian-jp.com